



八幡小だより

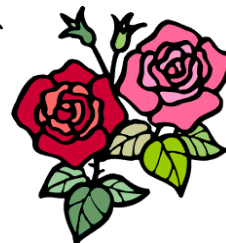
北九州市立八幡小学校

校長 田頭 麗宏



心よき 青葉の風や 旅姿

正岡 子規



「旅姿」ではありませんが、ランドセルを背負った子どもたちの「登校姿」を見て、感慨深い思いをもたれた方も多くいらっしゃるのではないでしょうか。5月25日、約3か月ぶりに学校が再開しました。休校中、ご家庭にはさまざまなお願いをするなど、多大なご負担をおかけしたことと思います。ご理解、ご協力いただいたことに、深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

さて、ご存知の通り、「新型コロナウイルス感染症」の流行については、依然予断の許さない状況にあります。その中で、少しでも子どもたちにとって充実した学校生活を味わわせながら、学習面や生活面の遅れを取り戻していきたいと考えています。

新しい学校生活様式を「やはたの当たり前」に



これまでも「いっせいくん」で度々お伝えしている通り、学校再開にあたっては、従来とは異なる生活様式が求められています。具体的には、国の示したガイドラインに沿って本市教育委員会が作成した「新型コロナウイルス感染症対応保健マニュアル」などが、その基準になります。

例えば、「ウイルスを校内に持ち込まない工夫」の項目にあるのが、『自宅での毎朝の健康観察の徹底』『学校における登校時の健康チェックリスト表の確認』などです。本校では、保護者の方が健康観察後に記載してくださった健康チェックリスト表を、昇降口・オープンスペースで確認しています。また、こまめな手洗いを励行することや、教室をはじめ手洗い場やトイレの「3密」を回避すること、児童生徒が手を触れる場所などを教職員が毎日消毒することなどが、「知らない間に持ち込まれたウイルスが校内で増殖しない工夫」の項目に示されています。

また、給食に関しては、今週示された「新型コロナウイルス感染症対応学校給食関係マニュアル」に沿って、新たな方法で実施することになります。口に入る食べ物に関するですので、一層配慮が求められます。来週から給食開始ですので、早急にプリントでお知らせします。

何より大切な「命を守る」ためには、この新しい学校生活様式を徹底させ、「やはたの当たり前」にするしかありません。健康チェックリスト表の記載など、ご家庭の協力も欠かせません。どうぞよろしくお願いいたします。



登校時間が分散され、朝の健康チェックがだいぶスムーズになってきました。まだ「押印漏れ」の子どもが目立ちます。



マスクに関する

お

ね

が

い

今年も気温が高くなる時期を迎えました。例年、熱中症予防のための手立てとして、帽子や水筒などの準備をお願いしています。今年は日常生活においてマスクを着けていますので、こまめな水分補給など一層注意が必要だと思います。

また、体育の学習において、学習開始後にはマスクを外すことが市教育委員会から示されました。



そこで重要なのが「外したマスクの管理」です。そのまま置くことはできませんので、必ず『名前を書いたビニール袋（衛生上、ジップ付きが有効です）』を持たせてください。どうぞよろしくお願いいたします。